令和六年学力検査

全日制課程

第一時限問題　国語

検査時間　九時十分から九時五十五分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注　意

(一) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。

(二) 「解答始め」という指示で、すぐこの表紙に受検番号を書きなさい。続いて、解答用紙に氏名と受検番号を書き、受検番号についてはマーク欄も塗りつぶしなさい。

(三) 問題は(1)ページから(9)ページまであります。(9)ページの次からは白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。

(四) 答えは全て解答用紙のマーク欄を塗りつぶしなさい。

(五) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。

(六) 「解答やめ」という指示で、解答することをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第　　番

国語

一　次の文章を読んで、あとの(一)から(六)までの問いに答えなさい。

1

2

著作権保護のため、本文は
非表示にしています。

3

4

5

6

著作権保護のため
本文は非表示にしています。

7

（岩林幹夫『社会学入門一歩前』による）

（注）
○ 1〜7は段落符号である。
○ 古典力学・相対性理論＝いずれも科学の理論。
○ 形質＝生物の形態的な要素や特徴。
○ 明証性＝明らかであること。
○ 規準＝規範や標準とするもの。

(一)① こうした手続き の説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア ある仮説と合致する事実が存在する一方で、その仮説を否定する事実は存在しないことが実験や観察によって明らかになること

イ ある仮説が確実に正しいことを、実験や観察によってすでに証明されている理論と矛盾しないように説明すること

ウ ある仮説の真偽を実験や観察によって確かめ、その仮説と合致する事実が否定する事実よりも多いことを確認すること

エ ある仮説を支持する事実が実験や観察によって見いだされるだけでなく、世界中の科学者によって支持されるようになること

(二) 〔 A 〕、〔 B 〕にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア 〔 A 〕実証可能な 〔 B 〕不確実な

イ 〔 A 〕不確かな 〔 B 〕確実な

ウ 〔 A 〕究極の 〔 B 〕さしあたりの

エ 〔 A 〕相対的な 〔 B 〕絶対的な

(三)② 合理的であることは、必ずしも科学的である必要はない とあるが、筆者がこのように述べる理由として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア 合理的であるとは行為や状態が公平であることであり、実証性や反証可能性に基づく科学的な知識がなくても、公平であるかどうかの判断は道徳的に可能であるから。

イ 合理的であるとは理にかなっていることであるが、科学以外にもさまざまな理が存在しており、どの理に従ったとしてもそれぞれに合理的であると言えるから。

ウ 合理的であるとは理に合うという意味であり、科学的には正しくない知識に基づいていたとしても、大多数の人々にとって納得できるものであればよいから。

エ 合理的であるとは効率的であるという意味でもあるため、科学の実証的な手続きによらず、最小のコストで最大の効果を上げている場合も合理的であると言えるから。

(四) 次の一文が本文から抜いてある。この一文が入る最も適当な箇所を、あとのアからエまでの中から選びなさい。

このとき、私たちは科学とその合理性を自らの判断において信じているのではない。

ア 本文中の〈1〉 イ 本文中の〈2〉

ウ 本文中の〈3〉 エ 本文中の〈4〉

(五) 次に示す会話は、この文章を読んだ生徒六人が意見交換をしたものであるが、会話文の順序が入れ替えてある。筋道がとおる会話文とするためにアからカまでを並べ替えるとき、二番目、四番目、六番目にくるものをそれぞれ選びなさい。

ア（Aさん） 現代の科学技術文明においては、そのように専門的な科学や技術の内容が理解できないことを個々の人々が甘受し、科学や技術の研究と応用は専門家集団にゆだねることで、社会の合理性が高められてきたと筆者は述べています。

イ（Bさん） そのような、便利だが理解できない不透明な領域の増大とともに、科学技術がやがて何でも解決してくれるという過剰な期待を人々が抱くようになる危険性を筆者は指摘しています。

ウ（Cさん）　私たちは、科学技術のおかげで便利で快適な生活を送ることができていますが、筆者が述べているように、電気製品をはじめ、コンピュータや自動車などの身近な機械がどのようなしくみで動いているかはよく分かりません。改めて考えてみると、ちょっと怖い気もします。

エ（Dさん）　要するに、科学的な知というのは、実証的な手続きによってとりあえず真であると認められた仮説にすぎないということを自覚することが、合理的な態度であると言えそうです。

オ（Eさん）　確かに、科学技術の中身を自分では理解しないまま信じることは、便利さや効率性を簡単に手に入れられる点では合理的ですが、その合理性は本来科学がもっている合理性とは違い、不透明さをもったものです。

カ（Fさん）　しかし、その場合の合理性は、仮説と検証を通じて確かめられる法則性によって世界を理解しようとする科学の合理性とは、根本的に異なっているように思います。

（六）この文章の論の進め方の特徴として適当なものを、次のアからカまでの中から二つ選びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア　対立する二つの考えを示してそれぞれの考えがもつ欠点を明らかにし、いずれとも異なる独自の主張を展開している。

イ　複数の具体例について説明し、それらの共通点を取り出して自分の主張につなげている。

ウ　中心となる問題を提起したのち、個人的な体験談をくわしく紹介しながら問題の本質に迫っている。

エ　自分の主張を述べたのち、具体例を交えながら自説に対するくわしい説明を行っている。

オ　問いを立ててそれに対する答えを述べ、さらに想定される反論に答えることを繰り返している。

カ　自分の主張を述べる直前に逆接の接続詞を置くなど、接続詞を効果的に用いている。

二

（一）次の文中の傍線部①、②に用いる漢字として正しいものを、それぞれあとのアからエまでの中から一つ選びなさい。

指導力を発揮して事態を①シュウ／②シュウする。

①　ア　秀　イ　修　ウ　収　エ　衆

②　ア　愁　イ　拾　ウ　集　エ　蹴

（二）次の文中の傍線部と同じ意味で用いられている漢字として正しいものを、あとのアからエまでの中から一つ選びなさい。

彼は著しい成長を遂げている。

ア　著者　イ　名著　ウ　著述　エ　顕著

（三）次の文中の〔　A　〕にあてはまる最も適当なことばを、あとのアからエまでの中から選びなさい。

彼は何が起こっても泰然〔　A　〕としている。

ア　篤実　イ　虚心　ウ　自若　エ　余裕

三　次の文章を読んで、あとの(一)から(五)までの問いに答えなさい。

〔本文にいたるまでのあらすじ〕

〔本文〕

1

2

著作権保護のため、
本文は非表示にしています。

3

4

5

7

6

著作権保護のため、
本文は非表示にしています。

8

（辻村深月（つじむらみづき）『この夏の星を見る』による）

（注）○ 1～8は段落符号である。
○ 安堵＝安心すること。
○ ナスミス式望遠鏡＝十九世紀にイギリスのジェームス・ナスミスが発明した天体望遠鏡。どの方向を観測しても、観測者が目の高さを変えずにのぞき込むことができる特徴があり、車椅子に乗ったまま使用できる。
○ 野呂さん＝SHINOSEの社員。
○ スターキャッチ＝スターキャッチコンテスト。夏休みに亜紗たちが主催して行った、自作の天体望遠鏡で星を捉えることを競う大会。長崎県の五島列島の高校生チームと東京都渋谷区のひばり森中学校のチームなどがオンラインで参加した。

（一）① 亜紗はぶんぶんと首を振った とあるが、このときの亜紗の心情として適当なものを、次のアからオまでの中から三つ選びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア 転校することについて凛久が自分に相談してくれなかったことを、悔しく思っている。
イ 凛久が家族の事情を話せないのは当然だと思いながらも、うそをつかれたことに傷ついている。
ウ 凛久との関係の悪化を晴菜先輩や綿引先生から心配されていることに、堪えられなくなっている。
エ 凛久が抱えている事情に気付けなかった鈍感な自分に対し、情けなく思っている。
オ 自分の感情を制御できなくなっているところに慰めの言葉をかけられ、一層感情が高ぶっている。

（二）第六段落における亜紗の心情の説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア 後輩が教室まで訪ねてくることは初めてだったので驚いたが、他の部員に聞かれたくない相談なのかもしれないと思い、二人の話を一言も聞き漏らすまいと緊張しながら聞いている。
イ 晴菜先輩が卒業したあとの天文部の活動に不安を抱いていたが、県外の仲間が今後の活動に協力してくれそうだと後輩たちから聞き、ほっとしている。
ウ 初めは後輩たちの来訪の意図が分からなかったが、年内にもう一度スターキャッチコンテストのようなことができないかを一年生だけで県外の仲間と相談していたと知り、驚いている。
エ 凛久が年末に転校することを知ってからは教室でも塞ぎ込んでいたが、後輩たちが自分を励ますために訪ねてきてくれたので、努めて明るくふるまおうとしている。

（三）〔 ② 〕にあてはまる最も適当なことばを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア 口をつぐむ　イ 息をのむ
ウ 耳をそばだてる　エ 目を覆う

(四) 次のアからオは、この文章を読んだ生徒五人が、意見を述べ合ったものである。その内容が本文に書かれていないことを含むものを二つ選びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア (Aさん) 綿引先生には、それとなく生徒たちのことを気遣い、見守っているような優しさと思いやりがあります。だからこそ、部員たちが先生に本心をぶつけることができるのだと思います。

イ (Bさん) 凛久は、綿引先生には転校や家庭の事情といった個人的なことを打ち明け、相談することができていたようです。綿引先生も、姉に対する凛久の思いを理解した上で、部活動の指導をしているのだと思います。

ウ (Cさん) 晴菜先輩には、自分の思いを遠慮せずにはっきりと伝えられる強さがあるように思います。でも、凛久が転校することを聞いて動揺し混乱している亜紗の気持ちには、気付くことができていないようです。

エ (Dさん) 亜紗は、後輩たちが先生に頼らずに自分たちで考え、県外の仲間と協力してナスミス式望遠鏡のお披露目会を開こうとしていることを聞いて、自分が気付いていなかったたくましさを感じているようです。

オ (Eさん) 深野と広瀬は、とてもいいコンビだと思います。スターキャッチコンテストの望遠鏡作りを完全に一年生に任せ、上級生は手を出さなかったことで、チームワークと自立心が養われたのだと思います。

(五) この文章の表現の特徴として適当なものを、次のアからオまでの中から二つ選びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア 会話文に加えて地の文によっても亜紗の内面が細かく描写され、凛久の転校を聞いた後の亜紗の動揺がありありと書かれている。

イ 回想場面を挿入して過去の出来事を描写することにより、人間の心理が時間の流れの中で変化することが示されている。

ウ 各登場人物が凛久との思い出を語ることで、凛久のために何かをしたいという思いが次第に形になっていく様子が描かれている。

エ 亜紗、晴菜、先生が会話をする場面では「――」や「……」を多用することで、三人のもどかしい気持ちが表現されている。

オ 昼休みの教室の場面は一年生の深野と広瀬が会話をリードする形で進み、二人の息がよく合っている様子が描かれている。

四　次の漢文（書き下し文）を読んで、あとの(一)から(四)までの問いに答えなさい。（本文の　……　の左側は現代語訳です。）

太宗、侍臣に謂ひて曰はく、「古人云ふ、『鳥、林に棲むも、猶ほ其の高からざらんことを恐れ、復た木末に巣くふ。魚、泉に蔵るるも、猶ほ其の深からざらんことを恐れ、復た其の下に窟穴す。然れども人の獲る所と為る者は、皆、餌を食るに由るが故なり。』と。今、人臣、任を受けて、高位に居り、厚禄を食む、①当に須く忠正を履み、公清を踏むべし。則ち災害無く、長く富貴を守らん。古人云ふ、②『禍福は門無し、惟だ人の召く所のみ。』と。然らば其の身を陥るる者は、皆、財利を食冒するが為めなり。③夫の魚鳥と、何を以て異ならんや。卿等、宜しく此の語を思ひ、用て鑑誡と為すべし。」と。

（『貞観政要』による）

（注）　○太宗＝唐の第二代皇帝の李世民のこと。

（一）①当に須く忠正を履み、公清を踏むべし　とあるが、このことばによって太宗が言いたいこととして最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア　主君と家臣の信頼関係を大切にし、社会の安定を図るべきである。
イ　人民のために働くべきであり、高位高官を目指すべきではない。
ウ　国が豊かになるには、役人が清貧の生活に甘んじる必要がある。
エ　まじめで正しい行いをし、清廉潔白な生き方でなければならない。

（二）②禍福は門無し、惟だ人の召く所のみ　の説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア　家臣がどれだけ幸せであるかは、仕える主君によるということ
イ　幸せになるか不幸になるかは、その人の行動しだいということ
ウ　幸せな人生を送れるかどうかは、家柄とは関係がないということ
エ　安易に人の誘いに乗ることは、不幸を招く原因になるということ

（三）③夫の魚鳥と、何を以て異ならんや　とあるが、このように述べる理由として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

ア　動物の世界と同じように人間の世界も弱肉強食であるから。
イ　自分が欲するものへの執着によって身を滅ぼしているから。
ウ　どれだけ努力をしても自分より強い者には逆らえないから。
エ　慎重になりすぎると獲物を逃してしまうことになるから。

（四）次のアからエまでの中から、その内容がこの文章に書かれていることと一致するものを一つ選びなさい。

ア　太宗は鳥と魚を対比させながら家臣としてのあるべき姿を説いた。
イ　太宗は自然界の道理を例にとって家臣に理想の主従関係を示した。
ウ　太宗はたとえ話を用いて家臣に長く富や地位を守る方法を語った。
エ　太宗は家臣との結束を強めるために昔の失敗談を語って聞かせた。

（問題はこれで終わりです。）

令和６年学力検査　全日制課程　一般選抜

第１時限　　国語正答

問題番号 大問	問題番号 小問	配点 大問	配点 小問	正答	配点上の注意事項
一	(一)	9点	1	ア	
	(二)		1	ウ	
	(三)		1	イ	
	(四)		1	エ	
	(五) 一番目		3	ア	二番目ができて１点。四番目と六番目がともにできて２点。全てできて３点。
	(五) 四番目			オ	
	(五) 六番目			エ	
	(六)		2	エ、カ	どちらか一方ができて１点。二つともできて２点。
二	(一) ①	3点	1	ウ	二つともできて１点。
	(一) ②			イ	
	(二)		1	エ	
	(三)		1	ウ	
三	(一)	6点	1	ア、エ、オ	全てできて１点。
	(二)		1	ウ	
	(三)		1	イ	
	(四)		1	ウ、オ	二つともできて１点。
	(五)		2	ア、オ	どちらか一方ができて１点。二つともできて２点。
四	(一)	4点	1	エ	
	(二)		1	イ	
	(三)		1	イ	
	(四)		1	ウ	
合計		22点			